

庁舎を使った防火防災ツアー



令和6年2月23日（金）、令和6年春の火災予防運動に伴い、豊島消防署の庁舎を使った防火防災ツアーを開催しました。4年ぶりの開催となった今回は、「来て・見て・体験」の3つのゾーンを設けて、防火防災思想の普及徹底を目的として実施しました。

来てゾーンでは、能登半島地震で活動した豊島消防活動二輪車隊の展示等を行い、消防業務への理解を深めました。見てゾーンでは、消防隊の訓練演習を間近で見学しました。そして、体験ゾーンでは、AR訓練機器や煙体験ハウス等を使用して、より実践的な訓練を体験しました。参加者からは、「迫力ある訓練を見て、災害に備えることの必要性を再認識した」と力強い声が聞かれました。